Love Sounds

Nana Mouskouri

Nana Mouskouri Best Selection

Love Sounds

ナナ・ムスクーリ~ベスト・セレクション

Nana Mouskouri~Best Selection

- 01. アマポーラ
- 02. オンリー・ラヴ
- 03. 日曜はダメよ TA PEDIA TOU PIREA
- 04. アルハンブラの想い出
- 05. リベルタード (黄金のつばさ)
- 06. 花売り娘 LA VIOLETERA
- 07. 私のアテネ
- 08. バラ色の日々
 FOUR AND TWENTY HOURS (PIU IMPORTANTE DE
- 09. ロマンス (禁じられた遊び) LE SOUVENIR
- 10. 恋人に桜んぼをあげた I GAVE MY LOVE A CHERRY
- 11. 愛の歓び PLAISIR D'AMOUR

- 12. 緑の輝き TURN ON THE SUN
- 13. プレイス・イン・マイ・ハート A PLACE IN MY HEART
- 14. 海岸をゆけば YALO YALO
- 15. 桜んぽの実る頃 LE TEMPS DES CERISES
- 16. ゴロンドリーナ LA GOLONDRINA
- 17. 祈り PRIERE
- 18. ムーンダンス MOONDANCE
- 19. N-hのクィーン THE QUEEN OF HEARTS
- 20. アイ・ハブ・ア・ドリーム I HAVE A DREAM
- 21. アヴェ・マリア (シューベルト)

真ん中で左右に分けた髪型に、大きな里縁 眼鏡。これが、ナナ・ムスクーリのトレード・マー クと言っていいだろう。今、目にすることのでき るおそらく唯一の例外は、1966年にハリー・ ベラフォンテと発売したアルバムAn Evening With Belafonte/Mouskouri(『ベラフォンテ. ムスクーリと一緒に一晩を1)のジャケット写直 だ。ベラフォンテが微笑みかけている女性は、 髪は見事にセットされ、眼鏡もかけていない。そ れに、この美しさ思わず、視線を上にずらし、タ イトルをもう一度読む。間違いない。もう一度、 美女に目をこらす。すると、左頬の下にひとつ のホクロ。このホクロこそ、謎の女性が、ナナ・ ムスクーリであることを証明するたったひとつ の手がかりだ。ここで思い出されるのが、歌手 として活動するにあたって、彼女が眼鏡をはず すことを拒否していたという話。彼女のこうし た姿を一度でも見れば、コンタクトにしてくれと 言いたくなるのも納得できるが、逆に、このジャ ケット写真を眺めていると、ナナ・ムスクーリの 音楽家としての意地を、音楽だけを大切に思 う一途さを感じざるを得ない、一度限りの偽り の微笑みの向こうに。

1934年10月13日、エーゲ海のクレタ島で生まれ、10代半ばで、アテネ音楽院に入学し、声楽家を目指す。彼女は、生まれながら声

帯の膜がひとつしかないことから、のびやかな 高音域をだすことができた。このとき、彼女が、 当時有名になりつつあったマリア・カラスを夢 見ていただろうことは、想像に難くない。このよ うにクラシック音楽を学んでいたナナ・ムスクー リだったが、友人たちがつくったジャズ・カルテッ ト「アテネ人」と演奏活動をはじめ、そのこと が原因で、音楽院を退学することになる。しか し、この時すでに、彼女の声は、作曲家であり プロデューサーでもあったマノス・ハジダキスの 目にとまっていた。ハジダキスの手によって、 ナナ・ムスクーリは、ギリシャの人気歌手、いや ギリシャを代表する歌手となっていく。その後、 1960年に、フランスでの活動を開始、1962 年には、クインシー・ジョーンズの監修で英語で の最初のアルバムThe Girl From Greece Sings(『ギリシャから来た少女が歌う』)が発 売される。また、BBC制作の番組Nana with Guestsが、ロンドンのナナ・ファンを生み出し てゆく。1964年、アルバムMes plus belles chansons grecques(『私の最も美しいギリ シャ・ソング l)で、フランスのACCディスク大賞 を受賞。1980年代末からは、本格的に、クラ シック音楽、ゴスペル、ジャズへとレパートリー を広げていく。皮肉なことに、若いころの経験 が、その苦々しさにもかかわらず、彼女のなか で生き続けていたのだ。アテネ音楽院は、ナ

This Compilation ®&® 2013 USM JAPAN, a division of UNIVERSAL MUSIC LLC オリジナル・マスターに起因するノイズが発生する箇所がございます。ご了承ください。 ナ・ムスクーリを追い出したのだが、音楽は、決してナナを退学処分にしてはいなかった。ただ、「放蕩娘」が帰ってくるのを待ち続けていただけなのである

ナナ・ムスクーリは、2011年、アルバム『ギリシャの島々の歌』、さらには、様々な有名歌手たちと組んだデュオ・アルバム『ランデヴー』を発表し、現在は、1年かけて世界中をまわる「ハッピー・バースデイ・ツアー」の準備中である。このツアーは、今年2013年10月14日、彼女の79歳の誕生日の翌日から始まり、来年の10月13日、80歳の誕生日とともに終わる。しかし、これは、単純に自分の誕生日を祝うための、あるいは祝ってもらうためのツアーではない。実は、いまの我々にとって最も必要なツアーなのだ。ナナ・ムスクーリが発表した声明には、次のような言葉が書かれている。

私は、私の歌のおかげで、作詞家たち、作曲家たちのおかげで、観客の愛のおかげで、幸運にもこんなに遠くまで人生を歩むことが出来たので、こう思ったのです。これは、お祝いするのに値することだわ、って。「愛はある」と私にはっきり示してみせてくれた人たちみんなに、「お誕生日、おめでとう」。私の友たちと私が、音楽を共にすることができるかぎり、愛はあるのです。

1.アマポーラ(L.ロルダン詞/M.ラカージェ曲) 1922年に発表されたラテン・ナンバー。 アマポーラ(本来は「ひなげし」の意)という女性に向けられた甘いラブ・ソング。日本では、沢田研二が歌いヒットした他、TVコマーシャルでも何度も使用されている。

2.オンリー・ラヴ(N.ガンベル詞/V.コスマ曲) コスマは、ルーマニア出身で、主にフランスで映画やテレビ・ドラマの音楽で活躍している超多作の作曲家。もともとこの曲は、フランスのテレビ・ドラマの主題歌だったが、英語の歌詞がつけられ人気となった。

3.日曜はダメよ(B.ダウン詞/M.ハジダキス曲) 1960年に製作された同名の映画の主題歌。映画の中では、主人公の破天荒で明るい売春婦イリア(メリナ・メリクーリ)が歌った。後に、欧米、そして日本でもヒットし、ハジダキスの名前を有名にした。

4.アルハンブラの想い出(F.タレガ曲、ルーベット&サケル&テイラー編曲) 原曲は、19世紀後半のギター音楽の作曲家タレガの名曲《アルハンブラの想い出》。グラナダのアルハンブラにある美しいイスラム宮殿を描く。ギターのトレモロにのって、ナナはこの美しいメロディをヴォーカリーズで歌っている。

5.リベルタード(黄金のつばさ)(G.ヴェルディ曲) 原曲は、19世紀イタリア・オペラの巨

匠ヴェルディの《ナブッコ》(1843年)の中の合唱曲<行け、我が想いよ、黄金の翼に乗って>。オペラの第3幕で歌われるこの曲は、イタリア統一運動の際、人々の支えとなり、現在もなおイタリア第二の国歌として親しまれている。

6.花売り娘(M.L.エデゥアルド詞/J.B.サンチェス曲) マドリードのすみれの花売り娘を歌ったナンバーで、スペインではラケル・メレが歌って大ヒットした。最近では大賞妙子が、< **美しい人>と**いうタイトルでこの曲に詞をつけて歌っている。

7.私のアテネ(N.ガトソス詞/M.ハジダキス曲) ギリシャの首都アテネを白いユリの花にたとえたアテネ讃歌。詞を書いたガトソスは、1911年生まれのギリシャの詩人で、1943年に、シュールレアリスムの長詩「アモルゴス」を書いて注目された。戦後は、ハジダキスとコンビを組んで、多くの詞を書いている。

8.バラ色の日々(R.クック&R.グリナウェイ詞 /F&B.レイターノ曲) 原曲は、イタリアの ポップス<Più importante dell'amore>。英 語の詞の原題は、<24時間の愛>。「7日間毎 日24時間あなたを愛しているから」と歌う軽快 なポップス。

9.ロマンス (禁じられた遊び) (S.ラマ詞/ N.イエペス曲) 1952年製作のルネ・クレマ ンの映画『禁じられた遊び』の有名なメロディに、フランス語で詞(タイトルは<Le souvenir>(想い出))をつけ、フランスで大人気となった。
10.恋人に桜んぼをあげた(イギリス民謡/A.ゴラゲール編曲) 原曲は、アメリカのケンタッキー州に伝わるフォークソングだが、そのルーツは15世紀のイギリス民謡<The Riddle>まで遡り、子守唄として広く知られて

11.愛の歓び(J-P.C.ド・フロリアン詞/J-P.マ

いる。

ルティー二曲/A.ゴラゲール編曲) 18世紀後半に作られたシャンソン。クラシック、ポピュラーを問わず、さまざまな歌手たちが取り上げ、歌われてきた。「愛の歓びは一瞬でしかなく、愛の苦しみは一生続く」という歌詞が有名。12.緑の輝き(P.カレンダー詞/M.マレイ曲)「太陽を点けて、世界を照らして。悪い時代は終わった」。1970年に録音され、大ヒットじた。13.プレイス・イン・マイ・ハート(シェーパー詞/J-P.フェルランド曲) 何も言わずに旅立っていった恋人からの手紙を読みながら、淡々と歌われる愛のバラード。

14.海岸をゆけば(ギリシャ民謡/P.ドラノエ 詞/G.ペツィラス編曲) 原題「Yalo Yalo」 の「Yalo」とは、海岸のこと。ギリシャのイオニ ア島のフォルクローレ。

15. 桜んぽの実る頃 (J-B.クレマン作詞/A.ル

ナール曲/G.ペツィラス編曲) 日本では、グレコ、コラ・ヴォケール、モンタン等が歌う甘いシャンソンとして知られたが、フランスでは、パリ・コミューンと結びつけて語られることが多い。作者のクレマンが、パリ・コミューンが鎮圧された際の「血の一週間」で命を落とした一人の看護婦を悼んでこの詞を捧げたからである。最近では1992年、宮崎アニメの人気作品『紅の豚』の中で加藤登紀子が歌って日本でも話題となった。

16.ゴロンドリーナ(メキシコ民謡/N.セラデール作曲) ゴロンドリーナとは、ツバメのこと。 安住の地を求め飛び去っていくツバメにかけて、イタリア語、スペイン語では、出稼ぎ労働者の意味もある。ツバメを見ながら、遠く離れた祖国を思う。

17.祈り(グルジア民謡/C.ルメール&P.ドラノエ詞/J.ジョーンズ編曲) ナナが1980年に発表したアルバムVivre avec toi(『きみとともに生きる』) 所収。フランス語で、世界のため、人類のための祈りが歌われる。

18.ムーンダンス(V.モリソン詞曲) イギリス (北アイルランド) 出身のミュージシャン、ヴァン・モリソンの1969年のアルバム・タイトル・ナンバー。 「ムーンダンスにはぴったりの夜、あなたともう一度だけ踊りたい」というジャジーなこの曲を、ナナは1987年にレコーディングした。

19.ハートのクィーン(トラディショナル/J.サケル編曲) 「私の愛しい人が行ってしまったら、私はすべてを捨てて彼と一緒に行こう」と、悲しげなギター伴奏にのって歌われる愛の歌。

20.アイ・ハブ・ア・ドリーム(B.アンダーソン詞 / B.ウルヴァース曲) スウェーデンの男女 4人の人気グループABBAが1979年に歌いヒットした。

21.アヴェ・マリア(F.シューベルト曲/A.ゴラゲール編曲) 原曲は、19世紀前半のウィーンの作曲家シューベルトによる歌曲<エレンの歌第3番>。聖母マリアに祈りをささげる清らかな世界に、ナナの声はぴったりだ。

2013年8月 長谷やすほ

1. AMAPOLA

Amapola lindisima amapola Sera siempre tu alma tuya sola Yo te quiero amada nina mia Igual que ama la flor la luz del dia

* Amapola lindisima amapola No seras tan ingrata mi a mame Amapola amapola Como puedes tu vivir tan sola

(*Repeat)

2. ONLY LOVE

Only love can make a memory Only love can make a moment last You were there And all the world was young And all its songs unsung And I remember you then

When love was all, all you were living for Then how you gave that love to me Only then I felt my heart was free I was part of you And you were all of me

Warm were the days and the nights of those Years Painted in colours to outshine the sun All of the words and the dreams and the tears Live in my rememberance

* Only love can make a memory Only love can make that moment last Life was new There was a rage to live Each day a page to live And I remember you then

** When love was all, all you were loving for Then how you gave that love to me Only then I knew my heart was free

(*Repeat)

(**Repeat)

3. TA PEDIA TOU PIREA

Ap'to parathiro stelno ena, dio, Ka tria ke tessera filia, Pu ftanun sto limani ena, ke dio Ke tria ke tessera pulia Pos tha thela na iha ena, ke dio Ke tria ke tessera pedia Pu san tha megalossun ola na ginun Levendes gia hari tu pirea Osso ki an psakso den vrisko alu Limani treli na m'ehi kani osso Ton pirea. Otan vradiasi tragudia m'aradiazi

Otan vradiasi tragudia m'aradiazi Ke tis penies i'u alasi gemisi apo Pedia.

Apo tin porta mu san vgo den irarhi Kanis pu na min ton agapo ke San to vradikrmitho ksero pos Ksero pos, pos tha ton onirefto Petradia vaso sto lemo ke mia Ha ke mia handra filakto Giati ta vradia kartero sto limani San vgo kapion agnosto na vro M'sso ki an psakso den vrisko alu Limani treli na m'ehi kani apo Ton pirea Otan vradiasi tragoudia Pos thathela na iha ena, ke dio ke tria

Ke tessera pedia

4. RECUERDOS

(SCAT)

5. LIBERTAD

Cuando cantas yo canto con tu libertad Cuando lloras tambien lloro tu pena Cuando tiemblas yo rezo por tu libertad En la dicha o el llanto yo te amo Recordar dias sin luz de tu miseria Mi pais olvido por un tiempo quien eras Cuando cantas yo canto con tu libertad Cuando tu estas ausente yo espero

Eres tu religion o quiza realidad Una idea revolucionaria Creo yo que eres tu la unica verdad La nobleza de nuestra humanidad

Por salvarte se puede luchar Esperarte sin desfallecer Cuando cantas yo canto con tu libertad En la dicha o el llanto yo te amo La cancion de esperanza es tu nombre y tu Y la historia nos lleva hacia tu eternidad Libertad libertad

6. LA VIOLETERA

Como aves precursoras de primavera En Madrid aparecen las violeteras Que pregonando parecen golondrinas Que van piando, que van plando

Llevelo usted senorito No vale maa que un real Compreme usted este ramito

Llevelo usted senorito

Pa lucirlo en el ojal Son sus ojos alegres, su faz risuena Lo que se dice un tipo de madrilena Neta y castiza, que si entorna los ojos Te cauteriza, te cauteriza

Llevelo usted senorito No vale mas que un real Compreme usted este ramito Llevelo usted senorito Pa lucirlo en el ojal

8. FOUR AND TWENTY HOURS

If you should ask me to open my heart There is so much that I could say But when I'm with you I just don't know where to start Time in your arms slips away

* And darling if I pick a rose for every dream That heaven knows you gave me If I sign each letter with a kiss for all The tears you saved me It would take from now until forever And a day it's true

'Cause four and twenty hours Seven days of every week I love you I can't think of any other thing I would rather do 'Cause four and twenty hours Seven days of every week I love you

Love is a word that so easily said You must have heard it all before There may be ways that I could prove my love Instead Believe me I couldn't love you more

(*Repeat)

'Cause four and twenty hours Seven days of every week I love you

And darling if I pick a rose for every dream That heaven knows you gave me If I sign each letter with a kiss for all The tears you saved me

'Cause four and twenty hours Seven days of every...

9. LE SOUVENIR

Le souvenir tout comme une berceuse A noue le fil d'or des annees d'autrefois Ouand je trainais dehors mon ame paresseuse Et sans craindre le chaud ni le froid

Le souvenir en moi tisse sa laine Et je vois des soleils et des arbres tout verts Tout est pourtant pareil mais j'ai comme une chaine Qui me ratta che aux choses d'hiver

Le souvenir est un tissue fragile Et j'ai cousu depuis sur ses etoiles d'or Tant de jours et de nuits auront cherche cette ile Ou l'enfance m'attend comme un port

Le souvenir a des phrases muettes Et quelque fois le soir elles se taisent pour moi Pareils a des mouchoirs palpitent dans ma tete Les morceaux de reves d'autrefois

Mon avenir au cadran de ma montre Ecrit ses lettres d'or et me vole mes joies Je ne vis plus dehors et ceux'que je rencontre Me demandent un peu plus chaque fois

10. I GAVE MY LOVE A CHERRY

I gave my love a cherry that has no stone, I gave my love a chicken that has no bone, I told my love a story that has no end, I gave my love a baby with no crying

How can there be a cherry that has no stone? How can there be a chicken that has no bone? How can there be a story that has no end? How can there be a baby with no crying?

A cherry when it blossoms, it has no stone; A chicken when it's pipping, it has no bone;

The story that I love you, it has no end; A baby when it's sleeping has no crying

11. PLAISIR D'AMOUR

Plaisir d'amour ne dure qu'un moment Chagrin d'amour dure toute la vie

Tu m'as quittée pour la belle Sylvie Elle te quitte pour un autre amant

Plaisir d'amour ne dure qu'un moment Chagrin d'amour dure toute la vie

"Tant que cette eau coulera doucement Vers ce ruisseau qui borde la prairie Je t'aimerai'te répétatit Sylvie L'eau coule encore, elle a changé pourtant.

Plaisir d'amour ne dure qu'un moment Chagrin d'amour dure toute la vie.

12. TURN ON THE SUN

* Turn on the sun, turn on the sun

Light up the world, come everyone Turn off the wind, thunder and rain Turn on the sun, let's smile again

(*Repeat)

Tinker, tailor man Radiate all the love you can Lawyer, engineer Let your heart be a pioneer

** Turn on the sun, turn on the sun
Open the doors, tell everyone
Bad times are out, good times are in
Turn on the sun, let's smile again

Miners, steeple-jack Warm emotions are coming back Sailor, stevedore He's a message you can't ignore

(*Repeat)

Gather up all the goodness in you Turn on the sun, turn on the sun What a world when we all begin to Turn on the sun, let's smile again

La, la, la.....

(**Repeat)

13. A PLACE IN MY HEART

I got your letter yesterday From some small town I never knew It told me you were on your way But not where you were going to

You said you're following the sun But do you really know for sure For after all is said and done Just what it is you' re looking for

(*Refrain)

There's a place in my heart I wish that your eyes could see And there's no one on earth Who loves you as much as me

(**Refrain)
If you just travel on and on
Till I don't know where
There's a place in my heart
You may never find again

And so you travel with the wind You' II find some road to fly along And though your letter says the word Your heart may soon forget the song

Then you may someday write the poem That tells your life in words of fire But you will never have a home Or find the love that you desire

(*Refrain)

(**Refrain)

And so heading for the sea Now that the flowers are in bloom Just when the wild mimosa tree Is like the colour of our room

(**Refrain)

14. YALO YALO

Is ton afro is ton afro tis thalassas i agapi mou i agapi mou kimate. Parakalo sas kimata, min mou tin ek sipnate. Parakalo sas kimata, min mou tin ek sipnate. Yalo — Yalo pigename ki olo ya sena legame. Yalo na pas, yalo na'rthis ta logia mou na thimithis. Yalo na pas, yalo na'rthis ta logia mou na thimithis.

Natan i tha – natan i thalassa krasi, ke ta vouna, ke ta vouna mezedes, ki i varkes krasopotira na pinoun i glenzedes, ki i varkes krasopotira na pinoun i glenzedes, Yalo — Yalo pigename ki olo ya sena legame. Yalo na pas, yalo na'rthis ta logia mou na thimithis. Yalo na pas, yalo na'rthis ta logia mou na thimithis.

15. LE TEMPS DES CERISES

Quand nous chanterons le temps des cerises Et gai rossignol et merle moqueur Seront tous en fête Les belles auront la folie en tête Et les amoureux du soleil au cœur Quand nous chanterons le temps des cerises Sifflera bien mieux le merle moqueur

Mais il est bien court le temps des cerises Où l'on s'en va deux cueillir en rêvant Des pendants d'oreilles Cerises d'amour aux robes pareilles Tombant sous la feuille en gouttes de sang Mais il est bien court le temps des cerises Pendants de corail qu'on cueille en rêvant

J'aimerai toujours le temps des cerises C'est de ce temps-là que je garde au cœur Une plaie ouverte. Et Dame Fortune, en m'étant offerte Ne pourra jamais fermer ma douleur. J'aimerai toujours le temps des cerises Et le souvenir que je garde au cœur.

16. LA GOLONDRINA

A donde ira, veloz y fatigada La golondrina que de aqui se va ? Oh, si en el viento se hallara extraviada Buscando abrigo y no lo encontrara!

Junto a mi lecho le pondré su nido En donde pueda la estacion pasar, También yo estoy en la region perdido, Oh cielo santo, y sin poder volar!

Deje también mi patri idolatrada, Esa mansion que me miro nacer, Mi vida es hoy errante y angustiada Y ya no puedo a mi mansion volver.

Ave querida, amada peregrina, Mi corazon al tuyo estrecharé, Oire tu canto, tierna golondrina, Recordaré mi patria y llolaré.

17. PRIERE

Une prière pour le monde Un crédo pour l'humanité Que les enfants sortant de l'ombre Vont soudain se mettre à chanter

Une prière pour le monde Un crédo pour l'humanité

Un chant d'amour pour les rivières Pour le cours du moindre ruisseau Pour les forêts, pour les clairières Pour s'unir au chant des oiseaux

Une prière pour la terre Pour ses habitants un crédo

Un long cantique qui s'envole

Dans l'espace des galaxies Qui va écrire ces paroles Sur les lignes de l'infini

Une prière peut être folle Pour tous ceux qui aiment et qui rient

Humm...

Une prière pour la colombe Malgré les faucons et les loups Pour que sa vie soit douce et longue Pour qu'elle nous protège de nous

Une prière pour le monde Même s'il ne prie plus beaucoup

18. MOONDANCE

Well it's a marvelous night for a moondance With the stars up above in your eyes A fantabulous night to make romance 'Neath the cover of October skies You know all the leaves on the trees are falling To the sound of the breezes that blow And I'm trying to please to the calling Of your heart-strings that play soft and low You know the night's magic Seems to whisper and hush You know the soft moonlight Seems to shine as your blush

(Refrain)
Can I just have my one more dance
With you, my love
Can I just make some more romance
With you, my love

Well, I wanna make love to you tonight I cant wait til the morning has come And I know that the time is just right

And straight into my arms you will run
When you come my heart will be waiting
To make sure that you're never alone
There and then all my dreams will come true, dear
There and then I will make you my own
And every time I touch you,
You just tremble inside
And I know how much you want me that you cant
hide

(Refrain)

Well it's a marvelous night for a moondance
With the stars up above in your eyes
A fantabulous night to make romance
'Neath the cover of October skies
And every time I touch you,
You just tremble inside
And I know how much you want me that you cant
hide

(Refrain)

19. THE QUEEN OF HEARTS

To the queen of hearts Is the Ace of Sorrow He's here today He's gonna tomorrow

Young men are plenty But sweethearts few If my love leaves me What shall I do

Had I a store In yonder mountains Where gold and silver Is there for counting

I could not count

For thought of thee My eyes so full I could not see

I love my father I love my mother I love my sister I love my brother

I love my friends And relatives too I'll forsake them all And go with you

To the queen of hearts Is the Ace of Sorrow He's here today He's gonna tomorrow

Young men are plenty But sweethearts few If my love leaves me What shall I do

20. I HAVE A DREAM

I have a dream, a song to sing To help me cope with anything If you see the wonder Of a fairy tale You can take the future Even if you fail

* I believe in angels
Something good in everything I see
I believe in angels
When I know the time is right for me
I'll cross the stream
Lhave a dream

I have a dream, a fantasy

To help me through reality And my destination Makes it worth the while Pushing through the darkness Still another mile

(*Repeat)

I have a dream, a song to sing To help me cope with anything If you see the wonder Of a fairy tale You can take the future Even if you fail

La la la ... (*Repeat)

21. AVE MARIA

Ave Maria, gratia plena Maria, gratia plena Maria gratia plena Ave Ave Dominus Dominus tecum in mulierbus Et benedictus benedictus fructus ventris Ventris tui Jesus Ave Maria

Ave Maria Sancta Maria Maria Mater Dei Maria Mater Dei Ora Ora pro nobis peccatoribus Nunc et nunc et in hora Nunc et in hora mortis in hora mortis nostrae in hora mortis nostrae in hora mortis nostrae Ave Maria

1. アマポーラ

アマポーラ(ケシの花) 麗わしの花 おまえの魂はいつまでもおまえのもの わたしは愛す いとしい娘よ 花が太陽の光を愛するように

*アマポーラ 美わしの花 そんなに冷たくしないで こっちを向いて アマポーラ アマポーラ どうしてそんなに ひとりで生きられるのか?

(*くり返し)

2. オンリー・ラヴ

愛こそ 思い出 愛こそ 時の流れ あなたが いただけで 他のどんな世界も色あせ どんな歌も かがやかない 思い出すの あのころのあなた

愛こそ すべて あなたがすべて どんなに愛されたろう その時なの はじめて心がやすらいだ あなたには小さな愛 でも 私にはすべてだった

愛のぬくもり 日も夜も あのころ 言葉も、夢も、涙も 陽の光よりずっと色彩られ 今も思い出に息づく

*愛こそ 想い出

愛こそ そんな時の流れ 毎日が真新しく 時には怒り そんな 日めくり そしてあなたを思い出す

**愛こそ すべて あなたがすべて どんなに愛されたろう その時なの はじめて 心がやすらいだ

(*くり返し)

(**くり返し)

3. 日曜はダメよ

窓から1.2.3.4つのキスを送るの 港に1.2.3.4羽の島がやって来るとき 私は欲しいの1、2、3、4人の男が 重敵な大人になれば ピレウスの誇りになるのよ どこを探してもこんな港は他にないわ ピレウスのように私を慮にする掛は 夕闇が訪れると私に歌いかけてくる そして街の様子は変わり 男たちで一杯になるの 扉を開けて外に出ると愛する人ばかり 眠りに落ちるとすぐ その男の夢を見るの 首飾りに幸せのビーズをするのよ 港で夜旅人と会うことが 出来ますようにと だからどこを探しても こんな港は他にないわ ピレウスのように私を虜にする港は 夕闇が訪れると私に歌いかけてくる そして街の様子は変わり

男たちで一杯になるの 私は欲しいの1、2、3、4人の男が

4. アルハンブラの想い出

(スキャット)

5. リベルタード「黄金のつばさ」

あなたが歌えば わたしも歌う あなたの自由をもらって あなたが泣けば わたしも一緒に悩みを泣く あなたの震えれば わたしは祈る あなたの自由を 幸運の時も涙の時も あなたを愛す あなたの悲劇の光ない日々を 思い出す わたしの国はある時 あなたが誰だか忘れた あなたが歌えば あなたの自由で歌う あなたがいなければ わたしは待つ

あなたは宗教 あるいは現実 革命的な考え あなたこそ唯一の真実だと信じる われら人類の尊さ

あなたを救うためなら 戦うことができる 気を落とさないで あなたを待つ あなたが歌えば わたしはその自由で歌う 幸運の時も涙の時も あなたを愛す あなたの名前は希望の歌 歴史が私たちをあなたの 永遠へと連れて行く 自由 自由

6. 花売り娘

春を告げに渡ってきた 小鳥たちのように マドリードに すみれ売りの娘たちが現れる その呼び声はつばめのように さえずる さえずる

お持ちなさい 若だんな たったの1レアルですよ この花束をお買いください

お持ちなさい 若だんな ボタン穴にお飾りなさい たかい たいけな瞳 にこやかな顔 これこそ人の言うマドリードの 純粋な土地っ子の見本 眼を動かすと ひとはとりこになる とりこになる

お持ちなさい 若だんな たったの1レアルですよ この花束をお買いください お持ちなさい 若だんな ボタン穴にお飾りなさい

8. バラ色の日々

あなたが私に心を開くよう頼むなら 言うことはたくさんあるの でもあなたと一緒にいると 何から始めればよいかわからない あなたの腕の中にいる時間

*そしてダーリン もし私が全ての 夢のためにバラの花を摘んだら それはあなたがくれた夢だと 誓っていえる もし全ての手紙にキスで サインしたら それはあなたが私を涙から 守ってくれたってこと それは今から永遠に

一日だって そうなのよだって24時間 毎週の7日間 あなたを愛してる

他のことは考えられないだって24時間 毎週の7日間 あなたを愛してる 愛はとても簡単に口にできる言葉 あなたもきっとこれまでに 聞いたことがあるでしょう 私の愛を証明する方法は あると思うけど 信じてあなたをこれ以上愛すること なんでできない

(*くり返し)

だって24時間 毎週の7日間 あなたを愛してる

そしてダーリン もし私が全ての 夢のためにバラの花を摘んだら それはあなたがくれた 夢だと譬っていえる もし全ての手紙にキスで サインしたら それはあなたが私を涙から 守ってくれたってこと だって24時間 毎週の7日間 あなたを愛してる…

9. ロマンス (禁じられた遊び)

想い出は 子守唄のように 古い歳月の金の糸を結う 寒さ暑さも気にせず 疲れた心でさまよっていたころの

私の内で思い出は その織り物を紡ぐ 陽の光は赤く 木々は緑濃い すべては同じ けれど私の内にある鎖は 古い冬に私を繋ぎ止めている

想い出は はかない織り物 金の星を私はそこに縫いつける いく夜いく日 探し求めてあの島を 幼いころが港を開いて待つ島を

想い出には 物いかぬページがある 時々それは私のために 口を閉ざしてくれる 私の頭のなかでは ハンカチのように 昔の夢のかけらが はためいている

時計の文字版に記された私の未来 金の文字を示して 喜びを盗んでゆく 戸外に私の暮らしはなく 出会う人々は 訳を次第にしつこく聞きたがる

10. 恋人に桜んぼをあげた

種のない桜んぽを恋人にあげた 骨のないにわとりも恋人にあげた 終わりのない物語りを 恋人にしてあげた 泣かない赤んぽも恋人にさしあげた

種のない桜んぼはあるはずない骨のないにわとりもあるはずない終わりのない話はあるはずない泣かない赤んぼもあるはずない

咲いてる桜に種がない 生まれたひなには骨がない

わが恋の話は果てしない眠る赤んぽはさわがない

11. 愛の歓び

愛の歓びは一瞬でしかなく 愛の苦しみは一生続く

あなたは私を捨てて、美しいシルヴィのところにはしった 今、彼女はあなたを捨てて、別の恋人をつくる

愛の歓びは一瞬でしかなく 愛の苦しみは一生続く

「草原に沿ったあの川へと この水が穏やかに流れる限り 私はあなたを愛するわ」と、 シルヴィはあなたに繰返し言っていた 水はまだ流れているのに、彼女は変わってしまった

愛の歓びは一瞬でしかなく 愛の苦しみは一生続く

12. 緑の輝き

*太陽を点けて 太陽を点けて 世界を照らして 世界を照らして 風を止めて 雷も雨も 太陽を点けて もう一度微笑みましょう

(*くり返し)

へたくそな仕立て屋さん ありとあらゆる愛を放出する 弁護士さん、技術者さん 開拓者の心を持って

**太陽を点けて 太陽を点けて ドアを開けて みんなに言って 悪い時は終わった 良い時代がやってきた 太陽を点けて もう一度微笑みましょう

炭鉱夫さん、煙突修理屋さん 暖かい感情が戻ってきた 水夫さん、港湾労働者さん 無視できないメッセージよ

(*くり返し)

あなたの中の全ての 良心をかき集めて 太陽を点けて 太陽を点けて 私たちの全てが始めたら 世界が 太陽を点けて 太陽を点けて

ラ、ラ、ラ

(**くり返し)

13. プレイス・イン・マイ・ハート

きのう私はあなたからの手紙を受けとった 私が全然知らなかったある小さな町から その手紙には、あなたが底の途中だと書かれていたが あなたがどこに行こうとしているのかは教えてくれなかった

あなたは太陽の後を追っていると言っていたけれど、 あなたは本当に分かっているの? あれだけのことを言い、やった後 自分が探し求めているのが、まさに何なのかを

〔*リフレイン〕 私の心にある場所は あなたの眼に見えてほしい場所 そして、この世にはひとりもいない 私ほどあなたを愛している人は

(**リフレイン) もし、私の知らないところまで あなたが旅を続けるなら 私の心にある場所は あなたが決して再び見つけることができないかもしれない場所

そうして今、あなたは風まかせの旅をしている あなたは、進む道を見つけるだろう そして、あなたの手紙は言葉を使っていても あなたの心はすぐに歌を忘れてしまうかもしれない

それからあなたは、ある日、詩を書くかもしれない あなたの人生を燃える言葉で語る詩を しかし、あなたは決して家庭を持つことはないだろう あなたが欲しがっている愛を見つけることもないだろう

(*リフレイン) (**リフレイン)

そうして今、あなたは海へと向かっている 草花が咲いている今 野生のミモザの木が 私たちの部屋の色のように色づいているまさにこの時

[**リフレイン]

14. 海岸をゆけば

泡の中、海の泡の中 私の愛が、私の愛が眠っている お願いだから波よ、それを起こさないで お願いだから波よ、それを起こさないで 海辺に行ってあなたのことをずっと語ったよ 浜へ行き、浜に来れば、僕の言葉をあなたは思い出すでしょう 浜へ行き、浜に来れば、僕の言葉をあなたは思い出すでしょう

海が、海がワインであれば 山々は、山々は酒の肴だろうか 船は宴席で飲むワイングラスだろう 船は宴席で飲むワイングラスだろう 海辺に行ってあなたのことをずっと語ったよ 浜へ行き、浜に来れば、僕の言葉をあなたは思い出すでしょう 浜へ行き、浜に来れば、僕の言葉をあなたは思い出すでしょう

15. 桜んぼの実る頃

ぼくたちが桜んぽの実る季節を歌うとき 陽気なナイチンゲールや、からかい好きのツグミが みんな浮き浮きしているだろう 若い娘たちは頭の中で羽目をはずしているだろう 恋人たちの心には日の光が射すだろう ぼくたちが桜んぽの実る季節を歌うとき からかい好きのツグミは、いつも以上にうまくさえずるだろう

しかしとても短い、桜んぽの実る季節は その季節には、ふたりして出かける 夢見ながら、耳飾りを摘みに 葉の下、血の滴のように垂れている 同じような色をした愛の桜んぽを摘みに しかしとても短い、桜んぽの実る季節は 桜んぼ、それは夢見ながら摘むサンゴの耳飾り

ぼくはいつまでも好きだろう、桜んぽの季節が ぼくの心の傷は今でも開いたままだが それはこの季節の傷なのだ 幸運の女神がぼくに与えられても ばくの苦痛は決してとざされないだろう ぼくはいつまでも好きだろ、桜んぽの季節が そして心に持ち続けているあの思い出が

16. ゴロンドリーナ

どこへ行く そんなに急いで 疲れて ここから去って行くつばめよ もし風の中に道を迷ったら 安住の地は見つからなくなるだろう

わたしのベッドのそばに巣を作ってあげよう そこで冬を過ごせばよい わたしもまたこの地に迷い込んで ああ しかも飛ぶこともできない

わたしもまた愛する祖国を去った 生まれた家もすてた 放浪のくるしみが今のわたしの人生 もうあの家に戻ることはできない

愛しい鳥よ さすらいの愛人よ わたしの心でおまえの心を抱きしめたい やさしいつばめよ おまえの歌を聞こう わたしの国を思い出し 鳴くために

17. 祈り

世界のための祈り 人類のためのクレド 闇から抜け出た子供たちが 突然歌い始めようとしている 世界のための祈り 人類のためのクレド

愛の歌、川のための もっとも小さな小川の流れのための 森のための、その中の空き地のための この歌が鳥の歌声とひとつになるように

地球のための祈り その住民たちのためのクレド

銀河の宇宙にとびたつ 長い讃美歌 無限というページの行に その歌詞を書こうとしている

祈りは、突拍子もないものなのかもしれない 愛し、笑っているすべての人たちにとっては

(ハミング)

ハトのための祈り タカやオオカミにかかわらず その一生が穏やかで長く続くように ハトが私たちを私たちから守るように

世界のための祈り たとえ世界がもはや熱心に祈ることがなくても

18. ムーンダンス

そう、ムーンダンスにはもってこいの夜 君の眼には頭上の星が輝いている 10月の空の下 恋をするには最高の夜 吹いているそよ風の音で、君には 木々の葉がみんな落ちていくのが分かっている そしてぼくは応えようとしている ソフトに低く奏でる君の心の弦の呼び声に 君には分かっている、夜の魔法が ささやいては黙りこんでいるみたいだと 君には分かっている、柔らかな月あかりが 君が頬をそめるように輝いているみたいだと

(*リフレイン) ただもう一度ばくとダンスを踊ってくれるかい 僕の愛しい人 ただもう少しばくと恋をしてくれるかい 僕の愛しい人

そう、今夜は君と愛し合いたい 朝がやって来るまで待てない まさにその時なんだと、ぼくには分かっている まっすぐぼくの腕の中に君は走ってくるだろう 君がやってくる時、ぼくの心は待っているだろう 決して君を一人にしないために その時そこで、ぼくのすべての夢がかなうんだ、愛しい人 その時そこで、ぼくは君をぼくのものにするだろう そしてぼくが君にふれるたびに きみはただ心を震わせる ぼくには分かっているよ。 きみがどれだけぼくを欲しがっているのか、 そのことを君は聞きてとができない

(*リフレイン)

そう、ムーンダンスにはもってこいの夜 君の眼には頭上の星が輝いている 10月の空の下 恋をするには最高の夜 そしてぼくが君にふれるたびに きみはただ心を震わせる ぼくには分かっているよ きみがどれだけぼくを欲しがっているのか、 そのことを君は隠すことができない

(*リフレイン)

19. ハートのクィーン

ハートのクィーンには 哀しみのエース 彼は、今日はここにいる 彼は、明日は立ち去っている

若者はたくさんいるけど 恋人たちはほとんどいない もし私の愛しい彼が私をおいてきぼりにしたら 私はどうすればよいの

金銀がうなるほどあって 数えなければならないという 向こうの山に たとえ私が店をもっていても

あなたのことを考えると 数えられないだろう 私の目はあなたでいっぱいで 見えないだろう

私は父を愛している 私は母を愛している 私は姉妹を愛している 私は兄弟を愛している

私は友達を愛している そして親戚も 私は彼らみんなを捨てて あなたと一緒に行こう

ハートのクィーンには 哀しみのエース 彼は、今日はここにいる 彼は、明日は立ち去っている

若者はたくさんいるけど 恋人たちはほとんどいない もし私の愛しい彼が私をおいてきばりにしたら 私はどうすればよいの

20. アイ・ハブ・ア・ドリーム

私は、夢を、歌うべき歌をもっている どんなこともきりぬけていけるように私を助ける夢を、歌を おとぎ話の 不思議を経験すれば 未来をつかむことができる たとえ失敗しても

*私は信じる、天使を 私の目に入るすべてにある何かよいことを 私は信じる、天使を 私にとってまさにこの時だと分かった時 私は流れを渡ろう 私は奪をもっている

私は、夢を、空想をもっている 現実のいたるところで私を助けてくれる夢を、空想を そして私のめざす場所が 決して無駄にはしない さらにもうひとマイル 暗聞を進れごとを

(*くり返し)

私は、夢を、歌うべき歌をもっている どんなこともきりぬけていけるように私を助ける夢を、歌を おとぎ話の 不思議を経験すれば 未来をつかむことができる たとえ失敗しても

ラ・ラ・ラ… (*くり返し)

21. アヴェ・マリア (シューベルト)

アヴェ・マリア、恵みに満ちた方 マリア、恵みに満ちた方 マリア、恵みに満ちた方 アヴェ アヴェ 主は、主はあなたとともにおられます 女たちのうちで 祝福されています、ご胎内の御子も祝福されています あなたのご胎内の御子、イエスも アヴェ・マリア

アヴェ・マリア 聖マリア 神の母 マリアよ 神の母 マリアよ お祈りください、私たち罪びとのためにお祈りください 今、今、そして死の時に 今、そして死の時に 私たちが死を迎える時に 私たちが死を迎える時に 私たちが死を迎える時に アヴェ・マリア

対訳:

(3)、(5)、(7)~(2) 長谷やすほ (4) 荒木美世

6 高場将美

おことわり:歌詞・対訳はオリジナル・ヴァージョンのものを 掲載しております。また、Track⑦の歌詞・対訳 は制作上の都合により割愛させていただきます。 ご了承ください。